

放課後等デイサービス自己評価表 集計および施設内会議結果					施設名: アプリ児童デイサービス高津ハウス	
自己評価実施職員数: 11人					検討会議実施日: 平成31年3月12日	
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見	
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	3		火曜日は1.2階の定員が多くなっている。
	②	職員の配置数は適切であるか	11			大体、職員とご利用者様の割合が2:1になっている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	5	手すりなどを付けているが十分ではない。 どの階のトイレも狭い。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	5		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2		年に1回ガイドラインのアンケートをもとに行っている。 改善できるところは改善している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	3	1	ブログにて公開。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	4	
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	4		研修はあるが内部で行えていない。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11			面談をもとに計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4	1	絵カード等用いている場合があるが、その他こういったツールが標準化されているのか分からない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2	1	毎月、職員会議でプログラムを考え設定している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2	1	集団・外出・クッキング等、内容がかぶらないよう、 また多くのご利用者様が参加できるように曜日を覚えて実施。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	3		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	3	2	必ずは行えていない。 パートさんへの内容確認については、直前もしくはその場になってしまうことがある。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11			終礼にて振り返り、日報・申し送りノートにて周知できるようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1		サービス提供記録に細かく記入するよう心掛けている。
関係機関 や保護者 との	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1		モニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	7		提供できていない。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	2		
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11			
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	6	1	医療的ケアが必要な子どもは受けていない。 ご利用者様によっては主治医等の情報を頂いている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	2	直接的には情報共有できていないが、保育園の時の個別支援計画書を頂く事もある。 新1年生には頂いた方がいいかも。
関係機関 や保護者 との	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4	3	情報共有できていない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	7		ケア会議や電話でのモニタリング等で連携をとっている。 研修は行えていない。

連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	3	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	6	2	協議会への参加はできていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1		連絡帳や帰り送迎時にお伝えしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	5	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			契約時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	5		相談されない。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	6	保護者様の希望があればいつでも見学・イベントへの参加ができる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		保護者様への周知まではできていないと思う。苦情があった場合はすぐに周知、必要に応じて責任者が対応。改善方法を話し合う。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			毎月1回おたよりを作成している。ブログを更新。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	6	個人情報の観点から難しい。できていない。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	7	
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			保護者様への周知は不明。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			2ヶ月に1回、内部研修にて行っている。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6		職員間で話し合い、保護者様にも事前に説明している。個別支援計画には記載できていない。身体拘束を行った際は、連絡帳・口頭にて報告をしている。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4		
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			ヒヤリハットファイルを作成、共有している。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

満足して頂けているご利用者様が多くいる事を嬉しく思うとともに、更なる品質向上を目指し職員間で話し合い、施設の設備の改善(階段手すり・テーブルの高さ調整・踏み台の導入等)を行った。